

地域エネルギー交流会 2019年9月 議事録

2019年9月9日(月) 12時~13時
東広島市役所 会議室 801

出席者；小野寺、栗濱、友澤(広島大)、
小池(エコネット)、薦田(市民協働センター)、
本永(市役所農林)、温井室長(市役所環境対策課)

1. 近況・情報交換

- ・瀬戸内海研究フォーラム(広島市西区民文化センター)「SDGsと里海/里山」(小野寺)
かき養殖；手をかけずに作りたい、稚貝成育過程でリスク、環境リスクだけでない=衰退の原因か？
いかに手をかける仕組みを作れるかが鍵(現有高齢化体制では不可能)
- ・豊栄イベント「志カフェ」(中山間地域振興)：行政(県)、住民
東広島市長も参加(薦田)
- ・NPOまめな(大崎下島)；ポテンシャルがある(小野寺)、市長とも連携
- ・呉、音戸のまちづくりは？：栗濱さん
- ・世界遺産化→活性化する地域もある、地元の人が気付くことが重要
- ・竹仁小学校；統廃合へのWS、継続性、小佐木島モデル(関係人口増を目指す)
- ・小池；東広島環境家族、23日イベント、「再利用可能なラップの活用」

2. 前回シンポジウム概要、反省

場所；広島大学学士会館 レセプションホール、出席者：70人

講演者；志賀さん(SDGs関係；NPO)

アサヒビール(松岡さん)：FM東広島に出演した

日林協；東広島市の地域エコシステム

課題・宿題

バイオマス→ポストFIT、地域循環共生圏(里エネ；産学官連携、自立エネルギー)

事例を深める、関係人口増へのシステム

地域内エコシステムの実行のためになにができるのか

地元企業の役割

市としての方針は出来上がっていない=地域新電力(S-TOWNの成果)、バイオマスボイラー動員

賀茂バイオマスセンター、賀茂森林、中国木材が供給できるのか？市からも話題提供可能

庄原はうまくいっているのは、チップ

3. 次回に向けて

3月くらい市内会場か、

1月には確定・案内、11-12月には講演者確定へ

来月：テーマを「SDGsとバイオマス産業構想(里エネ or 地域循環共生圏)？」

田中先生；バイオマス産業都市の持続可能性について

市からの話題提供；2つくらい

地域循環共生圏；

SDGs；普及、NTTでのe-learning、住みやすさランキングにも含まれる

ESDなどを含め、身近な行動との連鎖が重要

=>エコネットなどでそういうボトムアップ的な行動指針などを作成してみて、それを公表する

4. 次回；10月8日(火)

広島大学総合科学部 第3会議室